

## 2025(令和7)年度 仏教婦人会総連盟 事業計画

1. 組織委員会：総会・交換学生・規約の見直し等に関すること
  - ・「仏教婦人会綱領」の周知に努める
  - ・単位会、組連盟の結成を奨励し、充実に努める
  - ・単位、組、教区、総連盟において次世代の育成を図る
  - ・ホームページを運営し、組織拡充に努める
  - ・休会単位会へのはたらきかけ
  - ・交換学生を受け入れる
  
2. ダーナ委員会：ダーナやビハーラ活動等に関すること
  - ・ダーナ精神をもととした、さまざまな活動の実践を奨励する  
(ダーナの日は2月第2日曜日。ユニセフの活動に対して指定寄付を継続)
  - ・被災地の支援活動に積極的に取り組むと共に、災害に対する意識啓発を行う
  - ・貧困問題の克服に取り組む
  
3. 研修委員会：各種研修会等に関すること
  - ・研修会を実施する
  - ・「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)研修会」「次世代育成に関する研修会(つどい)」の教区、組、単位における実施を奨励する
  - ・教区仏婦連盟と連携し、オンライン研修の導入を進める
  
4. めぐみ委員会：機関誌『めぐみ』の編集・発刊、教材等に関すること
  - ・機関誌『めぐみ』を利用した学習と購読を奨励する
  - ・『めぐみ』の新規購読者を増やす方途を検討する
  - ・「単位会まとめて購読」を奨励する
  - ・各種教材の活用を奨励する
  
5. その他の取り組み
  - ・戦後80年を迎えるにあたり、恵信尼さまの日(4月25日)を「平和の日」と定めた趣旨を徹底し、平和学習を奨励する
  - ・九條武子様100回忌に向けた取り組みをすすめる
  - ・次世代の育成に努める
  - ・海外開教区の婦人会との交流を深める
  - ・開教使育成に対して支援する
  - ・国際連合で採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」について学び実践する
  - ・如月忌法要(2月7日)をお勤めする
  - ・千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要(9月18日)参拝を奨励する

以上